



令和5年度地域発元気づくり支援金 【南信州地域】28事業が内定しました

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、選定会議構成員の意見を参考に、下記のとおり内定しました。

(単位:千円)

事業区分別

事業区分	内定状況	
	件数	支援額
1 地域協働の推進	1	3,499
2 保健、医療、福祉の充実	0	0
3 教育、文化の振興	7	12,303
4 安全・安心な地域づくり	1	1,117
5 環境保全・景観形成	3	6,291
6 産業振興、雇用拡大 (小計)	9	19,074
ア 特色ある観光地づくり	4	6,550
イ 農業の振興と農山村づくり	1	848
ウ 森林づくりと林業の振興	2	7,328
エ 商業の振興	1	2,446
オ その他	1	1,902
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進	0	0
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	7	14,786
合計	28	57,160

県全域又は地域ごとに重点的に推進するテーマ別※

重点テーマ区分		件数	支援額
県	女性・若者に選ばれる県づくり	0	0
	2050 ゼロカーボンに向けた取組の推進	2	5,642
南信州地域	移住・定住、つながり人口づくりの促進	3	7,421
	伝統芸能の継承	2	6,876
	地域の特色ある産業の振興	4	8,211
	広域観光の促進	6	7,840
	森林資源の利活用の促進	3	7,977
	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進	6	11,488
合計		26	55,455

(※ 重点テーマ非該当事業数 2 1,705)

申請者区分別

申請者区分	件数	支援額
市町村	7	16,994
広域連合・一部事務組合	1	2,134
公共的団体 (地域づくり団体・NPO等)	20	38,032
合計	28	57,160

- 当地域では、37件の申請(要望額 7,982万7千円)がありました。
- 選定した事業については、より効果的に実施していただけるよう適切な助言をしてまいります。
- 南信州地域配分額 9,238万円に対し、3,522万の残額が生じたため、2次募集を実施します。詳細は別途お知らせします。



2050ゼロカーボンを目指す長野県のシンボルマークです

南信州地域振興局 リニア活用・企画振興課
 (課長)保科 宗継 (担当)勝股 帆紀
 電話 0265-53-0401 (直通)
 0265-23-1111 (代表) 内線 2315
 FAX 0265-53-0404
 E-mail minamichi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

令和5年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】内定事業一覧表

単位：千円

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費	要望額	支援金内定額	重点テーマ区分
1	1 地域協働の推進に関する事業	ソフト	喬木村	地域づくりの祭典！”美し郷”喬木まつり(仮称)の開催	住民の活動発表の場として、新たなお祭りを地域住民主体で開催 ・村全体を巻き込むため、地域団体等から構成される実行委員会を立ち上げ ・新たに村外からも参加団体を募ってステージ発表を実施 ・新たに中学生が練習から参加する盆踊りを実施 ・住民団体による竹灯籠ワークショップ ・住民が作成した小物等を販売するハンドメイド・フリーマーケットを開催 ①広告費、会場警備費、会場設営費	5,664	3,499	3,499	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
2	3 教育、文化の振興に関する事業	ソフト・ハード	小京都飯田伝統文化育成会	古典舞踊育成会「飯田まい珠」による伝統文化の育成	「小京都飯田」として培ってきた古典舞踊を継承していくため、次の事業を実施 ・継承のための稽古場と備品を整備 ・地域企業と連携して担い手となる若者を集め、舞踏・邦楽の稽古を定期的実施 ・古典舞踊を広く知ってもらうため、夏休み子供和楽器体験会を開催するとともに、発表会で稽古の成果をお披露目する ①舞踊・邦楽用備品、稽古場備品、会場使用料、記録用映像撮影費用 ②三弦、音響機器	5,033	3,852	3,996	伝統芸能の継承
3	3 教育、文化の振興に関する事業	ソフト	南信州民俗芸能継承推進協議会	繋がり創出による南信州民俗芸能継承推進事業	地域企業・住民が連携して地域の民俗芸能を継承するため、次の事業を実施 ・南信州民俗芸能ファンクラブでのメルマガ・SNS発信 ・南信州民俗芸能パートナー企業の協賛事業として、カレンダー制作や南信州民俗芸能フェスティバルを開催 ・丘のまちフェスティバル、伊那民俗研究集會に参加し、民俗芸能の周知を図る ・パートナー企業や市町村教育委員会向けの民俗芸能継承支援に係る勉強会を開催 ・南信州の民俗芸能をPRするとともに、誇りを持ってもらうためのテレビ番組を放映 ①カレンダー制作・配布費、チラシ・ポスター・広報費、講師・アドバイザー謝礼、啓発用品費(パンフレット・ステッカー)、HP運営費	3,600	2,880	2,880	伝統芸能の継承
4	3 教育、文化の振興に関する事業	ソフト	阿智村全村博物館協会	地域資源の発信と観光コンテンツづくり	観光客と地位住民がお互いに配慮する「持続可能な観光」として阿智村全体で取り組む「全村博物館構想」への住民理解を促すため、次の事業を実施 ・様々な地域資源やその活用に取り組む人々を住民に分かりやすく動画で紹介し、地域全体の意識を図る。 ・阿智村に多数ある石造物を地域の歴史・言い伝えと照らし合わせて地域の変遷を学ぶとともに、今後の観光コンテンツとして活用するための冊子を制作 ・各地域の歴史や民俗を改めて地域資源として住民自身が発見するため、地域紹介パンフレットを作成 ①石造物撮影料・冊子印刷製本費、学習会謝礼、動画制作・編集費、地域パンフレット印刷製本費	2,306	1,845	1,134	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
5	3 教育、文化の振興に関する事業	ソフト	中馬街道連絡会	中馬街道プロジェクト	江戸時代、南信と三河・尾張への物流運搬の幹線道路であった「中馬街道」を現代に蘇らせ、地域資源として地域づくりや観光に役立てるため、次の事業を実施する。 ・中馬街道を案内する標柱・プレートを、中馬街道沿いの交差点等に設置 ・中馬街道の歴史や街道沿いの石造物を阿智・平谷・根羽村の地域住民が理解する学習会を開催 ・地元住民をガイドとして養成するため、阿智・平谷・根羽村で研修会を開催 ・中馬街道が分かる案内地図・パンフレットを作成・配布 ①標柱代、看板代、印刷代、ガイド養成料金	1,988	1,590	1,590	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
6	3 教育、文化の振興に関する事業	ソフト	源氏物語帯木プロジェクト	源氏物語帯木プロジェクト	源氏物語に登場する「帯木」が園原地区にあること、それに関する歴史遺産が多数あることを地域住民に再認識してもらい、2024年NHK大河ドラマ「光る君へ」放送に向けて住民機運を高めるために、次の事業を実施 ・住民が源氏物語と園原地区との関わりを学ぶ学習会を開催 ・源氏物語第二帖「帯木」を演劇化して住民向けに公演するとともに、全国各地でも上演し、園原・帯木の知名度向上を図る ・源氏物語を学術的視点から学ぶ大河ドラマ放映記念講演会を開催 ・「帯木」が何かを開設し、関係する地域資源を紹介するパンフレットを作成し、村内施設・屋神温泉郷に配布 ・住民が帯木をガイドできるよう、住民ガイド養成を実施 ①講演会講師旅費・謝礼、演劇脚本・出演・舞台道具等費用、パンフレットデザイン費・印刷製本費	2,957	2,365	1,154	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進

令和5年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】内定事業一覧表

単位：千円

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費	要望額	支援金内定額	重点テーマ区分
7	3 教育、文化の振興に関する事業	ソフト	売木村	うるぎ国際センター英語デイキャンプ自然体験	売木村国際センターで、地域内外の子供たちが自然体験活動を楽しみながら英語を学べるデイキャンプ事業を実施(2年目) ・デイキャンプでは、英語を使いながら村内や野山を散策し、動植物に触れて自然体験を行うほか、竹を使った料理体験、農業体験を行う。 ・参加者同士で外国語のボードゲームや工作等を行い、楽しみながら英語を学ぶ ・休日には国際センターを開放し、村内の子供達も交えて英語体験を実施 ①予約HP改修費、コンサルティング委託料、体験講師謝礼、パンフレット制作費	802	641	641	広域観光の推進
8	4 安全・安心な地域づくりに関する事業	ソフト	飯田市	水害・土砂災害から生命を守る	災害に対する意識付け、避難行動を促すための方策、地域協働による全員避難の方法(要配慮者への支援等)を目的に実施 ・ハザードマップの作成 ・ダンボールジオラマの活用 ・避難のあり方検討会の実施 ①ハザードマップ製作委託料・印刷料、ダンボールジオラマ製作委託料、検討会開催費用	9,445	5,000	1,117	
9	3 教育、文化の振興に関する事業	ソフト	演劇集団「演劇宿」	語り継ぐ、歌い継ぐ～歌人「金田千鶴」の生きた道～	泰阜村出身の女流歌人金田千鶴を泰阜村を中心とした南信州地域で語り継いでいくため、次の事業を実施する。(3年目) ・劇作家のふじたあさや氏の指導の下、泰阜村の住民団体や子供達と稽古を行い、住民の演劇への参画を図る。 ・金田千鶴の生涯を描いた演劇を泰阜村の子供達向けに再構成し、地域の子供や住民を対象に公演 ・子供達が事前に授業で金田千鶴や劇中短歌について学ぶ ・泰阜村内の催しや音楽会で劇中短歌を歌い継げる形に作・編曲 ①脚本・演出料、編曲費、講師交通費・謝礼、ポスター・チラシ費、消耗品費	1,233	908	908	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
10	5 環境保全、景観形成に関する事業	ソフト・ハード	竹林活用プロジェクト CHIKURIN	竹林活用プロジェクト	放置竹林の整備・景観維持を図りながら竹をを活用して地域の繋がりを深める事業を実施 ・地域住民に対し、竹林整備・メンマに関する講演会を開催 ・地域住民と幼竹の収穫・茹で・乾燥を行い、メンマを製作 ・地域の親子に竹細工・竹遊びを教え、竹に関心を持ってもらうイベントを開催 ・地域の放置竹林を伐採するとともに、竹チップ・竹パウダーを生産 ①講師謝礼、薪代、施設使用料、車両賃借料、桃太郎旗購入費、チラシ作成・印刷費、パンフレット作成費、くど・大型鍋購入費、作業用工具購入費 ②竹破砕機	4,086	2,936	649	森林資源の利活用の推進
11	5 環境保全、景観形成に関する事業	ソフト	南信州プラスチックスマート推進協議会	プラスチックスマート運動の推進	一人ひとりが海洋プラスチックごみのことを認識し、自然界にプラスチックを可能な限り出させない意識を持って行動するよう啓発事業を実施(3年目) ・プラスチックスマートに係る講演会の開催 ・プラスチックスマート週間(月間)創設 ・マイクロプラスチック啓発事業 ①啓発物品、講師謝礼、広告費、のぼり旗、木製容器、パネル代、啓発動画制作費	803	642	642	2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
12	5 環境保全、景観形成に関する事業	ソフト	南信州環境メッセ2022実行委員会	南信州環境メッセ2023の開催	再生エネルギーの普及や循環型社会構築の機運を高め、民間企業、団体・住民や行政など多様な主体が協働して環境先進地域づくりを行うための事業を実施(3年目) ・SDGs・ゼロカーボン活動推進見本市「南信州環境メッセ」の開催 ①メッセ開催委託費、会場使用料	6,614	5,000	5,000	2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
13	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(ア 特色ある観光地づくり)	ソフト	南信州地産地消推進協議会	南信州地産地消推進事業	地元産の畜産物や伝統野菜、旬の食材にこだわった食を地域住民や旅行者に提供するためのプラットフォームを整備し、地産地消を推進するための事業を実施(3年目) ・地域食材を活用したレシピ開発等に繋げるため、食のアカデミーとしてセミナーを開催 ・地域食材を活用したプロ・アマ料理人による料理コンテストを開催し、レシピブックを作成・配布 ・実需者が生産者の生産現場を現地視察 ・実需者に地域食材の仕入れ体制やメニュー開発に関する研修会を開催するとともに、モデル施設を実際にコンサルティング ・実需者と生産者をマッチングし、地域食材の需給安定化を図る 「まちの八百屋システム」の運用・登録者の拡大を図る ・飲食店等の地産地消のレベルを定める認定基準を策定し、飲食店等と消費者の地産地消意識を高める ・JAのDMにチラシの折込や産地ツアーの案内を同封。また、情報発信に係る関係者講習会を開催するとともに、共通ハッシュタグを募集・策定し、地域一丸となった情報発信を実施 ・共通ハッシュタグをデザインに取り入れた実需者向けコースターの制作・配布 ・地産地消のPR映像を制作し、直販所・スーパー・飲食店等で放送し、地産地消の意識情勢を図る ①会場使用費、講師・コンサル謝礼、講師旅費、チラシ印刷費、消耗品費、広告掲載費、コースター製作費、PR動画制作費	3,395	2,716	2,716	広域観光の推進

令和5年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】内定事業一覧表

単位：千円

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費	要望額	支援金内定額	重点テーマ区分
14	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(ア 特色ある観光地づくり)	ソフト・ハード	南信州リゾート株式会社	住民参加と事業者連携による和船文化継承を目指す事業	和船文化の継承を図り、地域を巻き込んだ観光資源として活かすとともに、小型船建造の技術を蓄積するため、次の事業を実施 ・地域住民向けの和船文化・乗船体験を実施するとともに、SNSによりPRを図る ・小型船建造技術の開発・伝承 ・専門家を交え、地域を巻き込んで新たな和船コンテンツの開発 ①専門家謝礼、小型船建造動画制作、地域住民との意見交換会場費 ②小型船建造	2,071	1,484	1,484	広域観光の推進
15	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(ア 特色ある観光地づくり)	ソフト	下伊那郡西部3か村地域振興協議会	南信州フォレストパーク構想事業(地域特産品販売促進事業)	国道153号線沿線に位置する阿智村、根羽村、平谷村の三村の住民が連携してイベントを準備・開催し、村の枠を超えた繋がりを築くためのイベントを開催(2年目) ・3村からイベント出店農家を集め、交流・イベント準備を実施 ・3村と出店農家を紹介する冊子を発行し、各村に配布 ・特産品販売イベント「森の収穫祭」を開催 ①イベント設営費、木育キャラバン、企画ディレクション費、紹介冊子製作費、広告宣伝費、紙袋・鮮度保持袋製作費、イベント参加者保険料	1,952	1,562	1,562	広域観光の推進
16	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(ア 特色ある観光地づくり)	ソフト・ハード	平谷村観光協会	向日葵の生産及びこれを利用した観光事業	平谷の観光資源の一つである「ひまわり」を地域全体でPRするため、次の事業を実施 ・平谷村観光協会内にひまわりに関係する地域住民・団体を集めた「平谷ひまわり実行委員会」を発足 ・種蒔き、向日葵祭り、搾油、ひまわり油の販売を連携して実施 ・来年度に向けた反省会を行い、次年度に繋げる ①ロゴマーク制作費、景品代、のぼり旗、向日葵種代、肥料代、農薬代、マルチ代、耕起・マルチング作業、搾油代、瓶代、ポスター・チラシ作成費 ②フォトコンテスト板	995	788	788	地域の特色ある産業の振興
17	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(イ 農業の振興と農山村づくり)	ソフト・ハード	一般社団法人南信州山岳文化の会	南アルプス最南部山岳遭難防止対策事業	全国的にも先進的で安全な山岳高原観光地域づくりに取り組み、来訪者の拡大を図ることで山岳高原観光産業の振興を図る事業を実施(2年目) ・登山道入口に登山相談所を設置し、相談員を配置するとともに研修会を実施 ・登山届Web申請システム「コンパス」を普及させるため、登山相談所や遠山郷の宿泊施設で配布 ・登山道の危険箇所等を調査し、その情報をまとめパネル板を相談所に掲示 ①全山調査謝礼、相談員研修謝礼、パネル代 ②コンテナハウス	1,693	848	848	
18	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(ウ 森林づくりと林業の振興)	ハード	阿智村	竹林整備の促進と竹パウダーの活用検討事業	地域住民・団体に竹破砕機の貸出を行って竹林整備に取り組んでもらうとともに、伐採した竹をパウダー化して有効活用するための事業を実施 ・竹破砕機の適切な利用方法を学んでもらうとともに、竹の有効活用に関心を持ってもらうための講習会を開催 ・整備した竹林は地域の「里山整備利用協議会」等が継続的に維持管理を実施 ・NPO法人あち森と連携し、破砕した竹をパウダー化し、竹炭と合わせた竹炭パウダーを生産 ・竹炭パウダーはハナモモの樹勢回復や農業での利活用を行う ②竹破砕機	3,104	2,328	2,328	森林資源の利活用の推進
19	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(ウ 森林づくりと林業の振興)	ソフト	喬木村	竹林マップ作成と竹林整備及び利活用事業	村内の放置竹林を可視化し、地域による整備・利活用を支援するための事業を実施 ・村内の竹林マップを作成し、どこにどんな竹が生育しているか把握するとともに、村内8地域に配布 ・地域住民に竹林の整備・利活用を学んでもらうため、専門家による竹林整備及びメンマづくり講習会を開催 ・竹林整備に前向きな地域を選定した後、村・地域住民・委託業者(NPO法人いなだに竹links)が連携し、住民協働による竹林整備モデル事業を実施 ①竹林マップ作製委託料、竹林整備・メンマづくり講習会講師謝礼、モデル竹林整備委託料	8,519	5,000	5,000	森林資源の利活用の推進
20	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(エ 商業の振興)	ソフト	特定非営利法人国際りんご・シードル振興会	『南信州シードル』プラットフォーム構築事業(第一期)	南信州地域におけるシードルに関するマーケティングやプロモーション等の活動を一元的に集約したプラットフォームの構築を図るため、次の事業を実施 ・地域のシードル情報発信やマーケティングを検討するブランディング検討会議を開催 ・プラットフォーム構築に必要な知識を得るため、外部講師によるセミナーを開催 ・プラットフォーム構築の実証の場として、セブテンバーシードルフェス(南信州シードルコレクション・南信州シードルBYO)を開催するとともに、その成果をブランディング検討会議にフィードバック ①講師謝礼・交通宿泊費、会場費、WEB会議用備品、シードルフェス運用支援委託費、電子チケット委託費	3,242	2,446	2,446	地域の特色ある産業の振興

令和5年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】内定事業一覧表

単位：千円

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費	要望額	支援金内定額	重点テーマ区分
21	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(その他)	ソフト	公益財団法人南信州・飯田産業センター	南信州地域資源活用商品開発オープンイノベーションプラットフォーム構築事業	地域資源を地域自ら活用し、付加価値の高い地域産品・コンテンツを創出するため、次の事業を実施(2年目) ・地域資源を積極的に開示するオープンイノベーションの考え方を広め、地域資源活用の機運を高めるシンポジウムを開催 ・地域に顧客目線を身に付けてもらうためのマーケティングマネジメント伴走支援を実施 ・地域資源の活用に関心がある集落・地域・事業者等を引き合わせる交流展示会を開催 ・地域がマーケティング、共同開発、契約・知的財産管理等を学ぶセミナーを開催 ・共同プロジェクトの創出促進を図るため、地域資源交流サロンを開催 ①チラシ印刷費、YouTube広告費、チラシ・パンフレット印刷費、講師謝礼・旅費、郵送費	2,377	1,902	1,902	地域の特色ある産業の振興
22	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	ソフト	南信州広域連合	つながり人口創出に向けた南信州広域連携事業	つながり人口創出事業に官民一体で取組み、圏域全体の地域活性化や移住定住の促進を図るため、次の事業を実施 ・域内のつながり人口事業の現状把握・整理分析 ・民間団体と連携した南信州PRイベントの開催と現地体験・交流ツアーの開催 ・つながり人口創出に向けた学習会(研修会)の実施 ・情報発信の強化とフォローアップ体制の構築 ・移住セミナーの開催 ①謝礼・旅費、広告宣伝費、委託料、会場使用料	2,729	2,134	2,134	移住・定住、つながり人口づくりの促進
23	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	ソフト・ハード	りゅうのまーけっと実行委員会	伊那谷ブランドを南信州から発信！首都圏とのつながり創出事業(仮)	南信州と首都圏を行き来するイベントを開催し、地域住民と首都圏とのつながりを創出する事業を実施 ・南信州地域の伝統文化や農産物、発酵食品をよく知る地域住民と、地方での生活に関心を持つ首都圏のアーティストやデザイナーなどのクリエイティブ人材を募集 ・首都圏のクリエイティブ人材に南信州に来てもらい、南信州の生活や文化を体感できる交流イベントを開催(第1弾) ・南信州の住民が東京都下北沢で南信州の生活・文化をPRする交流イベントを開催(第2弾) ・南信州の住民と首都圏のクリエイティブ人材がコラボし、関係性を構築するイベントを開催(第3弾) ・イベントでは、南信州をモチーフにしたガチャガチャや移住相談ブースも設置 ・イベントを動画で記録し、第1弾～第3弾の期間中のPR材料として使うほか、最後にまとめた動画を皆で鑑賞するとともに、次年度の取組を検討する反省会を実施 ①会場使用料、ムービー作成費用、イベント予約HP制作費、ポスターデザイン料、講師謝礼、ガチャデザイン・制作費、ブースレンタル費用、イベント委託費 ②南信州ガチャ木枠	5,120	4,081	4,081	移住・定住、つながり人口づくりの促進
24	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	ソフト	JR飯田線活性化期成同盟会	飯田線で行く伊那谷の旅	利用促進や駅を活用したまちづくりを推進し、地域の貴重な公共交通である飯田線存続を図るため、次の事業を実施 ・飯田線に乗りしてもらってマイカーでは味わうことができない電車の楽しさを知ってもらい、利用促進や必要性・継続に対する意識醸成を促す ・飯田駅前の伊原五郎兵衛記念碑の見学、解説 ・列車内トークショーにて、資料やパネル等を活用し、飯田線の歴史や伊那谷の自然、農産物、産業等を学ぶ学習会を開催 ・伊那谷みはらしファームにて環境に配慮した手作り草木染め・箸づくり体験を実施 ・南箕輪大芝高原にて、住民や地域企業の共同制作イベント(イルミネーション)の見学 ①列車借上料、司会者謝礼、チラシ作成費、広告掲載費用、消耗品・郵送費	980	589	589	広域観光の推進
25	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	ソフト	飯田商工会議所青年部	丘の上カップリング推進事業	結婚を希望する男女をカップリングし、結婚に繋げるため、次の事業を実施(2年目) ・恋愛セミナーを開催し、参加者に自分磨きに取り組んでもらう ・愛郷心を育むため、「結」をテーマに伝統産業である水引を使ったワークショップを開催 ・地域外から飯田市に関心を持つ独身者にも参加してもらい、移住コンシェルジュの杉山氏による移住セミナーを開催するとともに、飯田市への移住にも繋げる ①セミナー講演費、ワークショップ材料・講師謝礼、ポスター・チラシ制作費、広告掲載費、WEB申込システム構築	784	588	588	
26	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	ソフト	特定非営利活動法人南信州山都共同社中	都市との連携による飯田下伊那(南信州)地域の活性化に資する事業(第2年次)	中山間地域の活性化のため、地域住民・農家・市町村・地域企業と連携し、都市部と中山間地域の相互補完事業を次のとおり実施(2年目) ・意欲のある農家が中山間地域で高付加価値な農産物の生産に取り組み、企業・飲食店と連携して都市部への販売を実施(野菜セット・リゾートセットの開発・販売支援など) ・下條村の宝ノ戸地区での企業ダーチャ(地域と都市部企業の継続的な交流事業)を根付かせるため、企業ダーチャ先進地(北斗市)の視察研修や宝ノ戸地区での企業ダーチャの導入支援 ・ダーチャ有望企業への宝ノ戸地区プレゼンテーション支援 ①コンサル委託費・交通費・旅費・印刷費、視察研修費・交通費、展示会出展料・講師謝礼・交通費	4,145	3,075	3,075	地域の特色ある産業の振興

令和5年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】内定事業一覧表

単位：千円

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費	要望額	支援金 内定額	重点 テーマ 区分
27	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	ソフト	売木村	村民とつながり人口参加型による村の魅力を伝えるPR映像制作事業	専門家の指導の下、村民とつながり人口が協働して売木村の魅力をPRする映像作成に取り組む事業を実施 ・村で生まれ育った人、移住した人、村とつながっている人それぞれの視点で村の魅力を語り合い、村の魅力を再認識するとともに動画を制作 ・村民等の「見せるための撮影スキル」を向上させるため、ワークショップを開催 ・動画は2本製作し、村の移住定住サイトやSNSでの掲載、東京での売木村イベントで活用 ①PR映像製作費、会場使用料	1,508	1,206	1,206	移住・定住、つながり人口づくりの促進
28	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	ソフト・ハード	喬木村	「阿島の大傘」補修と阿島傘ライトアップ展示事業	巨大阿島傘を村民みんなで作り上げるとともに、観光資源として村内外へ発信する事業を実施 ・村民に阿島傘への愛着を持ってもらうため、阿島傘に関する住民団体を中心に大傘修復を行うとともに、村民に手形を押しってもらう。 ・阿島傘の幻想的なライトアップ展示を行い、村内外の阿島傘の認知度向上を図る ①大傘補修費用、補修講師謝礼、ライトアップ展示費用 ②大傘補修足場設置、発電機	4,055	3,203	3,203	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進